

「第20回^{もり}森林を考える岡山県民のつどい」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 中国四国整備局

中国四国整備局（岡山県岡山市）は、令和元年10月26日（土）に岡山県津山市のグリーンヒルズ津山において、「第20回^{もり}森林を考える岡山県民のつどい（主催：森林を考える岡山県民のつどい実行委員会）」に参加しました。

このイベントは、森林の保全や美しい森づくりを推進するとともに、林業の振興と地域材の需要拡大を図ることを目的として毎年この時期に開催されます。当日はブルーベリー苗木の無料配付や、ジビエ料理の販売といった多彩な出店のある中で、林業関係者や地元住民の方々にぎわいました。

中国四国整備局では、森林総合研究所林木育種センター関西育種場との共同ブースで「管内水源林のパネル展示」「まつぼっくり・どんぐり工作」「木へんのつく漢字あてクイズ」「丸太切り体験」を出展しました。

イベント中は時折曇り空になるなど不安定な天候にもかかわらず、幅広い年齢層の方々に来場いただきました。

丸太切り体験では思ったように刃が進まずに職員が支えながら切っていく様子が見受けられたり、木へんのつく漢字あてクイズでは友達と協力しながら問題を解いたりする姿が印象的でした。特に、まつぼっくり・どんぐり工作コーナーは常時席が埋まるほどの盛況ぶり、終始にぎやかな雰囲気の中で自然の素材にたくさんふれあっていただきました。

中国四国整備局は、今後もこのようなイベントを通して、地域の皆様に水源林造成事業への理解を深めていただくための取り組みを行ってまいります。



木へんのつく漢字あてクイズコーナー



まつぼっくり・どんぐり工作コーナー



丸太切り体験コーナー